

# 衆議院文部科学委員会ニュース

平成 22.3.9 第 174 回国会第 5 号

3月9日(火)、第5回の委員会が開かれました。

## 1 公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律案(内閣提出第5号)

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

(参考人)

(午前) 日本私立中学高等学校連合会会長	吉田 晋君
全国専修学校各種学校総連合会事務局長	菊田 薫君
学校法人イーエーエス伯人学校理事長	倉橋 徒 夢君
(午後) 佐賀県教育委員会教育長	川崎 俊 広君
社団法人全国高等学校PTA連合会副会長	相川 順 子君
放送大学教授	小川 正 人君
千葉大学名誉教授	三輪 定 宣君

(質疑者及び主な質疑内容)

(午前)

### 首藤 信彦君(民主)

- ・本法律案による私立学校への公的支援が私立学校の存立理念に与える影響について、吉田参考人に伺いたい。
- ・現在の各種学校全体の状況が若者のニーズに対応できているのかについて、菊田参考人に伺いたい。
- ・ブラジル人学校は比較的新しい外国人学校であるが、多様な国際関係の中、外国人学校としての教育理念が確立しているのかについて、倉橋参考人に伺いたい。

### 下村 博文君(自民)

- ・本法律案により、公立高等学校の授業料が無償となる一方、私立高等学校は有償のままであることから公私間格差が拡大する問題について、吉田参考人の見解を伺いたい。
- ・本法律案を実施するための事務手続についての各私立高等学校の準備状況及び4月1日から実施できる体制確立の有無について、吉田参考人に伺いたい。
- ・高等学校中途退学者が専修学校に入学した場合に、退学時期によって高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」という)の支給月数が変わるために学校現場の事務が煩雑になる問題について、菊田参考人の見解を伺いたい。
- ・日本に在住するブラジル人の子どもに対する教育環境の支援を充実させる必要性について倉橋参考人に伺いたい。

### 池坊 保子君(公明)

- ・公立高等学校と異なり私立高等学校では、就学支援金受給に当たって個別に申請書提出が必要とされていることについて、吉田参考人に伺いたい。
- ・低所得世帯への対応に関し、補助の増額ではなく累進課税によって措置できるとの考えについて吉田参考人に伺いたい。
- ・ブラジル人学校の小中学校段階への援助の必要性について倉橋参考人に伺いたい。
- ・ブラジル人学校の授業や教科書が日本の文化等に関して学べるものになっているかについて倉橋参考人に伺いたい。

### 宮本 岳志君(共産)

- ・都道府県による私立高等学校に対する授業料減免予算削減の流れが私学経営に及ぼす影響について、吉田参考人に伺いたい。
- ・私立高等学校の授業料について、年収500万円未満の世帯は全額助成、800万円以下の世帯は半額助成とする日本共産党の提案について吉田参考人に伺いたい。
- ・特定の国の学校を本法律案の対象から除外することについて、倉橋参考人及び菊田参考人に伺いたい。

### 城内 実君(国守)

- ・各種学校間で就学支援金の支給を受けられる学校と受けられない学校が出てくることに対する考え方、また、

各学校の現在の対応について、菊田参考人の見解を伺いたい。

- ・ブラジル人学校に対する本国、企業及び地方公共団体からの支援の有無、また、ブラジル人学校と日本人との交流の現状について、倉橋参考人の見解を伺いたい。

(午後)

### **笠 浩 史君(民主)**

- ・本制度導入後、さらに必要と考えられる支援策について、川崎参考人、相川参考人、小川参考人及び三輪参考人に伺いたい。
- ・本制度導入のための広報や周知の取組み、また、保護者など現場における反応について、川崎参考人及び相川参考人に伺いたい。
- ・本制度導入に伴う公立高等学校及び私立高等学校の事務負担の増減の変化について、川崎参考人に伺いたい。
- ・公私間格差、都道府県格差の問題の対処について、小川参考人及び三輪参考人に伺いたい。

### **馳 浩君(自民)**

- ・都道府県による関係条例の整備が遅れる場合も見込んで、国として法律案第3条第1項但書に関する基準や、都道府県への交付金の算定方法の早期明示について、川崎参考人の見解を伺いたい。
- ・高等学校授業料の無償化及び教育制度における高等学校教育の位置付けに対する検討の必要性について、小川参考人及び三輪参考人の見解を伺いたい。
- ・本法律案において、私立高等学校の学生は各種証明書の提出を必要とされるなど、公立高等学校の学生と比べて事務手続きが煩雑であることについて、相川参考人の見解を伺いたい。

### **富 田 茂 之君(公明)**

- ・高等学校授業料無償化の導入に伴い、都道府県におけ

る私立高等学校への各種補助が減額される傾向もあると承知しているが、佐賀県における私立高等学校への補助について、川崎参考人の見解を伺いたい。

- ・高等学校の授業料無償化に伴い、今後、PTA活動が停滞するのではないかと懸念の表明がなされていることについて、相川参考人の見解を伺いたい。
- ・平成21年度第1次補正予算で措置された高校生修学支援基金については、平成21年度末でその一部しか使われていない状況にあるため、授業料以外も対象とするなどの改善が必要であるとの考えについて、小川参考人の見解を伺いたい。

### **宮 本 岳 志君(共産)**

- ・佐賀県教育委員会が、本人に責任のない留年事由であれば36月超であっても一律不徴収とした経緯について、川崎参考人に伺いたい。
- ・青森県における子どもの学習費についての父母負担の現状及び学校統廃合に伴う通学費負担の状況について、相川参考人に伺いたい。
- ・教育支援の新たな制度として、小川参考人の考える高等学校版の就学援助、また、三輪参考人の考える「教育保障制度」の各概要について、伺いたい。
- ・特定の国の学校を本法律案の対象から除外することについて、小川参考人及び三輪参考人に伺いたい。

### **城 内 実君(国守)**

- ・学校徴収金の公費・私費負担の在り方について、小川参考人及び三輪参考人の見解を伺いたい。
- ・受益者負担の観点から私学の完全無償化は困難であるとの意見について、三輪参考人の見解を伺いたい。
- ・授業料負担軽減の観点だけでなく、高等学校教育の内容の充実と質の確保とともに、家庭における教育の充実の必要性について、川崎参考人、相川参考人、小川参考人及び三輪参考人の見解を伺いたい。